



© Marc Dommage

CHRISTIAN RIZZO

クリスチャン・リゾ 振付

『Sakinan Göze Çöp Batar』

えぐ
〔抉られるのは守っている方の目だ〕
(C'est l'oeil que tu protèges qui sera perforé)

2014年

7月11日(金) 19時30分

7月12日(土) 18時

KAAT 神奈川芸術劇場 〈大スタジオ〉



Les 11 juillet à 19h30 et 12 juillet à 18h
au Kanagawa Arts Theatre

主催: アンスティチュ・フランセ横浜
共催: KAAT神奈川芸術劇場
助成: アンスティチュ・フランセパリ本部/ノール・パド・カレ地域圏/リール市、ノール県
協賛: JHI/EIDO、フジョー、株式会社ル・ブルターニュ、ダイワロイネットホテル横浜公園

Organisé par l'Institut français du Japon - Yokohama
Co-organisé par Kanagawa Arts Theatre
Avec le soutien de l'Institut français+Région Nord-Pas de Calais+Ville de Lille,
Shiseido, Peugeot, Le Bretagne Co.,Ltd, Daiwa Roynet Hotel Yokohama Koen

www.institutfrancais.jp/yokohama

INSTITUT
FRANÇAIS

『Sakinan Göze Çöp Batar』 (扱られるのは守っている方の目だ)

構成・振付・舞台美術: クリスチャン・リゾ
 出演: ケレム・ゲレベック
 照明デザイン: カティ・オリヴ
 上演時間: 55分



© Marc Damage

俳句やスケッチや日記のメモ書きのように、ダンスの断片が散らばり、やがてひとつまとまりの思想となっていく…。クリスチャン・リゾ特有の、空間のポエジーに溢れた本作品は、幻想と隣接する世界へと私たちを誘います。作品タイトル「Sakinan Göze Çöp Batar」はトルコの諺。フランスをはじめとするヨーロッパやアメリカなど各地で紹介され、このたび日本初上演されます。

クリスチャン・リゾ Christian Rizzo (構成・振付・舞台美術)

1965年カンヌ生まれ。造形美術家、デザイナー、ミュージシャン、振付家、舞台美術家、オペラの演出家など、マルチな才能を持つフランス人アーティスト。

身体、色彩、衣装、空間や動きを常に素材としながら、叙情とロックの効いた抽象的な虚構の世界が立ち現れるリゾの作品は、観るものに親密な感動を与える。1996年にアソシアシオン・フラジルを設立し、これまでに30を超える作品がある。また、ル・フレノワ国立現代アートスタジオなど、フランスをはじめ世界の美術学校やコンテンポラリーダンス機関で定期的に教鞭を執る。

2013年、カンパニー「Oiseau-Mouche - Roubaix」のためにダンス作品を制作。またアヴィニョン国際演劇祭で『d'après une histoire vraie』を発表し高い評価を得る。同年SACD振付賞を受賞。

日本での活動は、インスタレーション作品『100% Polyester-objet dansant à définir n°34』(神奈川県民ホールギャラリー、2004年)の展示、ビデオ展「横浜フランスビデオコレクション2010」(横浜赤レンガ倉庫1号館)への参加、インスタレーション/パフォーマンス作品『Tourcoing - Taipei - Tokyo』(東京日仏学院、2011年)の展示・上演がある。リゾのダンス作品が日本で紹介されるのは今回が初めてである。

ケレム・ゲレベック Kerem Gelebek (出演)

1981年生まれ。イスタンブール・ダンスコンセルヴァトワールに学び、アンジェの国立振付センターに入る。ジョルディ・ガリ、ニコラ・ルフロック、ヴェラ・マンテロ、シルヴァン・ブリュヌネック、エマニュエル・ユイン、ムスタファ・カプラン・フィリス・シザンリ、ボリス・シャルマツらの作品に出演。クリスチャン・リゾとは2008年より仕事を始め、本ソロ作品が7つ目の出演作となる。

カティ・オリヴ Caty Olive (照明デザイン)

照明アーティスト。建築、展覧会、造形芸術インスタレーション、ダンス作品などのプロジェクトに携わり、光の揺らぎやバイブレーションを追求し続けている。

1993年より舞台照明アーティストとして、マルコ・ベッレティーニ、クリストフ・アレブ、マルティヌ・ビザニ、ミリアム・グルフィック、エマニュエル・ユイン、クローディア・トリオツィ、ヴェラ・マンテロ、ティアゴ・グデス、ダヴィッド・ヴァンバック、ドナタ・ドゥルソ、ジョリス・ラコスト、クリスチャン・リゾらと仕事を行う。特にリゾとは1999年よりコラボレーションを行い、これまでに10を超える作品を手がけている。

2014年

7月11日(金) 19時30分

7月12日(土) 18時00分

KAAT 神奈川芸術劇場 (大スタジオ)

お問合せ

アンスティチュ・フランセ横浜
045-201-1514

www.institutfrancais.jp/yokohama

料金: 一般3,000円、学生・アンスティチュ・フランセ会員2,500円

チケット取り扱い

<チケットかながわ> (0570-015-415 10:00-18:00)

インターネット予約 <http://www.kaat.jp/>

窓口: KAAT神奈川芸術劇場2F(10:00-18:00)、音楽堂(13:00-17:00 月休)

<チケットぴあ> (0570-02-9999 Pコード436-969) ※一般扱いのみ

<カンフェティ> (0120-240-540 平日10:00-18:00)

<http://confetti-web.com/>

<イープラス> <http://eplus.jp/>

KAAT 神奈川芸術劇場

〒231-0023 横浜市中区山下町281

TEL.045-633-6500(代表) FAX.045-681-1691

<http://www.kaat.jp/>

●みなとみらい線: 渋谷駅から東横線直通で35分! 横浜駅から6分! 日本大通り駅から徒歩約5分。元町中華街駅から徒歩約8分。

●JR根岸線: 関内駅または石川町駅から徒歩14分。

●市営地下鉄: 関内駅から徒歩14分。

●市営バス: 芸術劇場・NHK前すぐ。

横浜駅東口バスターミナル2番のりば乗車(所要時間約25分)

桜木町バスターミナル2番のりば乗車(所要時間約10分)

※上記のりばから発車するバスはすべて「芸術劇場・NHK前」を通ります。ただし、148系統急行線を除く。

●神奈川芸術劇場有料駐車場(65台)もご利用下さい。

指定管理者: (公財)神奈川芸術文化財団

○ビデオ展『きみはそこにいる?』

6月20日~29日 11時~19時

会場: 横浜赤レンガ倉庫1号館2Fスペース
横浜市中央区新港1-1-1

キュレーション: クリスチャン・リゾ

共同主催: 横浜赤レンガ倉庫1号館

(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

協力: ル・フレノワ国立現代アートスタジオ

○アーティストによる講演会

7月10日 17時~18時30分

会場: 横浜国立大学メディアホール
神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79-1

共催: 横浜国立大学

関連イベント

YNU
横浜国立大学

お問い合わせ: アンスティチュ・フランセ横浜 045-201-1514

